



群馬交響楽団の移動音楽教室 美しい演奏を楽しみました。

5月8日（火）、総合体育館で群馬交響楽団の「移動音楽教室」が3年ぶりに開かれました。全部で7曲の演奏を聴かせてもらいました。中

でも楽器紹介もかねた「草津節」は、子どもたちも全身でリズムをとりながら楽しく鑑賞していました。また、オーケストラと一緒に歌った「ビリーブ」は美しいハーモニーが体育館いっばいに広がりとても感動的でした。本物にふれる体験によりますます音楽が好きになったと思います。（鑑賞後、6年生が群馬テレビや上毛新聞の取材を受けました。立派な受け答えにも感激しました。）



草津
草津町の小中学生を対象とした群馬交響楽団の移動音楽教室が8日、町総合体育館で開かれた。本年度から同教室の楽器紹介で使用している「草津節」が地元で初披露。参加した児童生徒計370人がプロの演奏を楽しんだ。
教室は午前を草津小、午後は草



「草津節」で元気と勇氣
群響が地元で初披露

群響事務局によると、草津節の演奏には、草津白根山の本白根山の噴火や白根山の火山活動の活発化による影響が続く町への応援の気持ちも込められている。同小の丸山三美校長は「とてもなじみの深い曲。演奏で子どもたちも元気や勇氣をもらったと思う」と話した。

津中を対象に実施。小学生にはジャズやワルツ風にアレンジされた草津節に加えて、モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」など計7曲を演奏。小学生がオーケストラの演奏に合わせて合唱する場面もあった
写真
同小のマーチング部に所属している6年の白鳥月華さんは「楽器や音楽が好きなので楽しみにしていた。ジャズにアレンジされた草津節がとても良かったです。また聞きたい」と話した。

家庭訪問お世話になっております。

8日（火）から17日（木）まで、家庭訪問をさせていただいております。新学期が始まって1ヶ月が経ちました。お子さんの学校生活の様子をお伝えしたり、家庭での生活や学習の様子をお聞かせいただいたりと有意義な訪問をさせていただいております。特に、健康やアレルギーに関することや安全（例えば通学路の危険箇所）に関する事などは、是非教えてください。

家庭訪問期間中、4・5・6年生は、午後の時間に、体力測定や陸上の記録測定で汗をながしています。みな真剣な表情で力一杯走っています。がんばってるね、草津っ子たち！



5月も元気！「あいさつ坂のあいさつ運動」

毎週水曜日の朝、児童会の子どもたちを中心に「あいさつ坂のあいさつ運動」が始まりました。元気いっぱいの「おはようございま〜す」の声に、登校してくる子どもたちも元気にあいさつを返してくれます。気持ちいい朝の光景です。楽しい一日が始まります！



4月27日(金)に第一回代表委員会が開かれ、次のような児童会スローガンが決まりました。

児童会スローガン 「つなげよう にこにこ えがお あかるい あいさつ」

1学期の生活目標 「クラスのみんなど 1日1回は話しをしよう」

とってもいいスローガンですね。それと「1日1回はお話ししよう」とても大切なことですね。みんなですすんで実行していきましょう。子どもたちだけでなく大人の人も頑張りましょうね。

あいがとう、早朝美化活動

今年も早朝美化活動がはじまりました。

まだ寒い朝6時にも関わらず、たくさんの子どもたち、保護者の方、青少年育成推進員の方や地域の方々の参加により、町中がきれいになりました。ありがとうございました。



安全な登下校、帰宅後の安全について(お願い)

保護者の皆様や地域の方々には、日頃から子どもたちの安全を見守っていただき感謝申し上げます。悲しいことですが、お隣の県でとても痛ましい事件がありました。小学校では「安全な下校に向けて」子どもたちへ、次のことに気を付けるよう話をしました。

- ①なるべく複数の友達と寄り道をせずに下校すること。
- ②不審な人に声をかけられても対応しないこと「すみません、わかりません。」
- ③危険を感じたら、近くの家へ逃げること。家の人に報告すること。

また、帰宅後の安全について、遊びに行くときの注意として「草小ナビ」(草津小ガイドブック)の中で、次のように示しています。

- 出かけるときには、行き先、友達の名前、帰る時刻を家の人に知らせてから遊びに行く。
- 知らない人には、付いていかない。
- 「子ども安全協力の家」を知っておき、危険を感じたらお世話になるように。
- 夕方5時のチャイムが鳴ったら、家に帰る。

是非、ご家庭でもう一度、子どもたちと確認をしてみてください。よろしくお願いいたします。